



思いやりの心を育むために

※ 私たちは、思いやりの心を「相手の立場を推し量り、自分の思いを相手に向けること」として捉えました。



— 子どもたちの思いやりの心は、育っているのかな? —



子どもたちは、認め合ったり、励まし合ったりする経験が少ないせいか、自分に自信がもてず、意見を言ったり、思いを行動に移したりすることが苦手なようです。

学校では、子どもたちは、「人に優しくしたい」という思いをもっているのですが、実際にどのように行動に移すとよいか分からないようです。



思いやりの心は、みんながよりよく生きるために、ぜひ、子どもたちに身に付けてほしい大切なことです。地域の中でも、みんなで育てていきたい。

子どもたちは、多くの人の関わりの中で、

- 相手の気持ちが分かります。
- 自分のよさ、相手のよさに気付きます。
- 人のために何かをしたいという思いを高めます。

多くの人たちと「関わる機会」を大切にして、子どもたちの思いやりの心を育みましょう。



学校・家庭・地域へ期待すること

○ 学校へ

関わる機会を大切にするために

- ・ 友達や保護者、地域の方々と関わる体験活動や学校行事などの教育活動を計画的に実施していきましょう。
- ・ 地域の貴重な人材や素材を有効に活用しましょう。
- ・ 授業公開を実施し、学校の取組を家庭・地域に発信していきましょう。

○ 家庭・地域の皆様へ

- ・ 家庭や地域の中で、「おはようございます」「行ってきます」「ありがとう」「ただいま」などの挨拶が行き交うように心掛けましょう。
- ・ 子どもたちと学校の様子などを話し合う機会を大切にしましょう。

子どもが一步を踏み出せるように

- ・ 道德の時間では、子どもたちが自分の考えや行動を振り返る機会をもち、子どもたちを温かく認めていきましょう。

- ・ 学校で行われる授業公開、学校行事などに参加し、学校での子どもたちの様子を知り、子どもたちのよいところを褒めるようにしましょう。
- ・ 地域の行事に子どもたちを参加させ、地域ぐるみで子どもたちを育てる意識をもちましょう。

愛知県教育委員会では、本県の学校における道德教育をより効果的に推進するとともに、道德教育の充実・振興に向けて県民全体で取り組む機運を醸成するために、愛知県道德教育推進会議を開催しています。



平成27年度 稲沢市立大里東中学校

道徳教育を推進します！

〈本校の道徳教育の重点目標です！〉

自分を大切に、他者と共によりよく生きる生徒の育成



【目指す子どもの姿】

- ◇ 自分を肯定的に受け止め、自己に責任をもち、自律的な行動がとれる子。
- ◇ 自他の命を大切に、他者の個性や立場を尊重し、寛容な心をもち謙虚に学ぶことができる子。

〈1年生では〉

- 望ましい生活習慣を大切にする。 ○ 人間関係の大切さを知り、お互いを認め合う。

〈2年生では〉

- 自他の生命を尊重し、よりよく生きる。 ○ 望ましい職業観をもち、社会参画の意欲をもつ。

〈3年生では〉

- 自立の精神をもち、主体的に生きる。 ○ 責任と誇りをもち、よりよい校風を築く。

毎年11月には
全クラス一斉道徳の授
業を公開しています。



卒業前に、
奉仕活動を行って
います。



生徒会役員を中心とし
て、主体的な委員会活
動を実践しています。



地域で、プラスバンド
部の演奏の機会を与
えていただいています。



家
庭
の
方
へ

- 学校では、「挨拶・返事・掃除・時間」を大切にしています。是非、御家庭でも実践させてください。
- 学校公開日・学校行事に御参加いただき、子どもたちの活躍を御覧ください。

地
域
の
皆
様
へ

- 夏祭りやお地蔵さまなど、子どもたちが地域の皆様と活動できる行事をお知らせください。
- 子どもたちの登下校の様子を見ていただき、お気づきのことがありましたらお知らせください。

みんなで子どもの心を育むために



愛知県教育委員会道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」を御覧ください！

道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」には、「愛知1021校の取組」など、学校の道徳教育推進や家庭・地域・学校の連携に役立つ情報が満載です。

モラルBOX

検索

クリック